

[6]-1 若い世代・子育て世代

大久保(2)、大塚(2)、若尾(3)、高安(4)、澤(京王電鉄)
石黒(多摩信用)、星野(法政大学)
ファシリテーター：中村(1)、記録：落畑(立命館)

今後の課題

- ・実態調査を行ない、問題点を明確にする
- ・活動案について、重要度や各案についての議論を深めていく必要あり
- ・ホームページでの情報発信・集約

実態調査～情報共有の重要性

どのような人材や施設があるのか調査した結果を地図やホームページで内外から分かるようにする
(子どもが何人いるのか、元気なお年寄り、活用できる空き家、空き部屋)

大学との協力の実態例を調べる(法政大学 多摩地域センター、トヨタ自動車大学校、他)

いずみの森義務教育校(第三中学校・第六小学校の義務教育一貫校；緑と最新技術を生かした)

八王子駅南口再開発を見ても、地域をどの様にするか、しっかりした考えを持つのが重要

子ども

会館で勉強できる環境、大人数利用可の図書館、遅くまで子どもがいられる場所づくり

子育て世代

子育てに役立つ情報がまとまっていることが重要(個々人が自分で調べるのは大変)

めじろ台の町を知るためのホームページ(幼稚園、小学校、地元の施設等の)に、子育て情報をまとめて紹介する

大学生

めじろ台駅は学生の乗降者数が多いので、若い力を祭りなどで通年で活用する

発表やサークル、小遣い稼ぎができる等の活動の場を提供する

法政大学の学生のグループが、八王子・相模原・町田で活動を行なっている(8グループ程度)が、地域と協働して活動するには、その地域の情報発信をいただければ大学側も有難い